



あなたの優しさを

公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター／津市栄町1丁目891 TEL059-213-8211 <http://www.18.ocn.ne.jp/~mie-hhsc/>



犯罪被害者支援を考える集い H22/11/28

第13号

平成22年度 第2号

CONTENTS

寄稿：三重県市長会会長……………	1
平成22年4～11月の活動状況……………	2
犯罪被害者週間行事……………	4
一行詩入賞作品紹介……………	5
新会員の紹介……………	6

～ 寄稿 ～ 三重県市長会会長



三重県市長会会長
鈴鹿市長 川岸光男

このたびは、公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター会報への投稿の機会をいただいたことに対し、深く感謝と御礼を申し上げます。

鈴鹿市は、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈と恵まれた自然環境のなかにあり、伝統ある歴史と文化に生まれ、生き生きとした生活ができるまちです。

また、自動車産業など数多くの企業を誘致し、伊勢湾岸地域有数の内陸工業都市として発展してきました。

農業においても、恵まれた豊かな大地で、茶や花木をはじめ、水稲などの生産が活発に行われ、農業と工業がともに成長した「緑の工都」として現在に至っており、市の人口は約20万人であります。

また、F1日本グランプリや8時間耐久ロードレースの開催により、国内はもとより、ひろく世界の人々にモータースポーツのまちとして知られており、「モータースポーツ都市」を宣言しております。

さて、最近の犯罪や交通事故の情勢を見ますと、刑法犯罪は年々増加し、交通死亡事故は減少傾向にあります。

特に、無差別殺傷事件など悲惨な事件が相次いでいるほか、依然として、飲酒運転など悪質な交通死亡事故やひき逃げ事件が後を絶たず、安全で安心して暮らせる地域社会の実現には至っておりません。

こうしたなかで、ある日突然不幸にして犯罪の被害に遭われ、肉体的、精神的に悩み、苦しまれ、何らかの支援を求められている多くの被害者やご家族の方々がおみえになります。

このような、二次的被害からの支援策として「みえ犯罪被害者総合支援センター」におかれましては、臨床心理士、弁護士、ボランティアの方々互いに連携・協力のもと、各種相談への対応や、民間の特性を生かした被害者支援活動を実施していただいております。

この活動は被害者の支えのみならず、安全・安心な地域社会を実現する原動力になるものと、大変心強く感じているところであります。

本市といたしましても、総合計画の政策の柱として「安全で安心できるまちづくり」を掲げ、各種施策に取り組んでおりますが、被害者の視点に立ち、貴支援センターや関係機関等と連携を図りながら、被害者の方々を地域社会全体で支えてまいりたいと考えております。

終わりに、貴センターの益々のご発展と、会員皆様方のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成22年度第2回理事会を開催

平成22年10月13日(水)、津市内日本赤十字社三重県支部会議室において、平成22年度第2回理事会を開催しました。

○ 審議事項

「公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センターの当面の業務運営について」等についてご審議いただき、ご承認をいただきました。

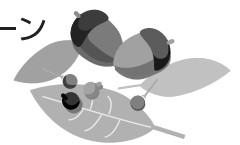
平成22年4月～11月までの活動状況

4月 6日	第1回全体研修	10月 1日	全国フォーラム参加(東京)
4月10日	イオン幸せのイエローシート キャンペーン助成金品の贈呈式	10月2、3日	全国研修会参加(東京)
4月21日	国家公安委員センター視察	10月 5日	第3回全体研修で柳原三佳氏 講演受講
4月29日	津サティにおける広報啓発	10月10日	津まつり広報
5月 6日	高額寄付者へ感謝状贈呈	10月13日	第2回理事会開催
5月11日	津南ロータリークラブ講話	10月19日	三重県経営者協会講話
5月25日	高額寄付者へ感謝状贈呈	10月26、27日	自助グループ継続研修会 参加(東京)
5月27日	人権スキルアップ講座受講	11月 6日	イエローシートキャンペーン 助成金品の贈呈式
6月 9日	武るり子氏講演受講	11月6、7日	鈴鹿医療科学大学 「生命のメッセージ展」後援
6月15日	平成22年度定時総会開催	11月10日	三重県人権センターの相談員 交流会参加
6月21日	三重弁護士会講話	11月12日	犯罪被害者支援地区研修会 (鳥羽市)
6月22日	人権ネットワーク会議出席	11月13、14日	東海・北陸ブロック研修会 開催(上級)
6月24日	鷺見三重子氏講演受講	11月17日	郵便局90局に募金箱を設置
6月24日	人権スキルアップ講座受講	11月19日	犯罪被害者支援キャラバン隊(木 曾岬町、東員町、菰野町、川越町、 朝日町)
6月24日	人権フォーラム実行委員会出席	11月25日	津サティで犯罪被害者支援週間に 伴う広報啓発 津警察署講話
6月30日	法テラス見学	11月28日	犯罪被害者を考える集い
7月中	一行詩募集	毎月:	広報・啓発検討会 自助グループ支援検討会 直接支援活動検討会 イエローシートキャンペーン
7月 6日	バルーン講習会受講		
7月12日	被害者支援関係機関連絡協議会出席		
7月17、18日	東海・北陸ブロック研修会 開催(初級)		
7月29日	人権スキルアップ講座受講		
8月 4日	青木聡子氏講話受講		
8月 5日	松阪ベルファーム広報啓発		
8月26日	人権スキルアップ講座受講		
9月 1日	一行詩最終審査会開催		
9月 7日	伊勢ロータリークラブ講話		
9月 8日	第2回全体研修		
9月11日	「警察安全相談の日」津サティ 広報		
9月14日	みえ防犯キャンパス広報		

東海・北陸ブロック研修会を開催



7月17日(土)、18日(日)の両日、アスト津において、東海・北陸ブロック研修会が開催され、全国被害者支援ネットワーク理事長の指導の下、東海4県、北陸3県のボランティア等が集合し、研修を行いました。センターの見学も実施され、当県は多数がスタッフとして参加し、研修の機会を得て、弁護士、精神科医師等を講師に迎え被害者支援の在り方について理解を深めるとともに、夜の懇親会では、多数が参加し、相互の交流を深めました。(11月13日、14日は第2回目の研修会を開催しました。)



松阪ベルファームで広報活動

8月5日(木)炎天下の中、松阪ベルファームで広報活動を実施しました。センターを「知っている」「知らない」のアンケートの結果、約2割の方がセンターを知っているとの回答を得ました。松阪市の後援で募金活動もすることができました。関係者の皆様、ありがとうございました。



「みえ防犯キャンパス」を後援



9月14日(火)、アスト津において、大学生が主体に実施した「みえ防犯キャンパス」の後援をし、センターを紹介する腹話術やパネル展示を実施しました。アンケート結果は、センターを知っている人が全体の約4割でした。

特別講師を招いて研修会を開催

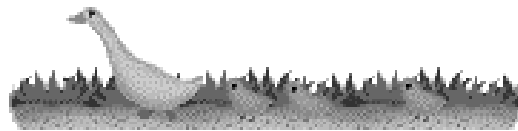
10月5日(火)、合同ビルにおいて、ジャーナリスト柳原三佳氏を招き「交通事故の取材から見えてくる二次被害の現実」と題した講演をしていただきました。当日はボランティアだけでなく警察や一般からも多数の聴衆が参加し、柳原氏の交通事故における被害者の視点に立った問題提起等被害者の置かれている立場を詳しく解説いただき、感銘深い講演となりました。



津まつりで広報活動



10月10日(祝)、津まつり会場で、センターの広報活動を実施しました。ボランティアの腹話術やバルーンアートに多数の方がお立ち寄りいただきました。センターを「知っている」「知らない」のアンケートの結果、23%の方がセンターを知っているとの回答を得ました。



ボランティアから

多くの方が平凡に暮らしているながら、ある日突然、事件や事故に巻き込まれ、被害者となります。

全く違う昨日と今日。誰でも、どこでも、その可能性はあります。

不幸にして、突然被害に遭われた方のこころの苦しみは、想像を絶するものでしょう。そんな時、誰かがそばにいてくれたり、話を聴いてくれたら、どんなに心強いでしょう。

ひとりじゃないことが、何より心の支えになります。

被害者の二次的被害の予防や防止にもつながります。

そんなひとりになりたくて、ボランティアに応募しました。よろしくお願ひします。

(ボランティア3期生の応募動機から)

犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)

犯罪被害者週間に伴い、県内各地で広報啓発活動等を実施しました。ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

♡ 広報啓発活動



犯罪被害者週間初日の11月25日(木)、津市内のショッピングセンター津サティにおいて、犯罪被害者支援に関する啓発活動を実施しました。



♡ 犯罪被害者支援キャラバン隊

11月19日(金)、昨年に引き続き地元津市出身のシンガーソングライターの「あつ」さんをキャラバン隊長に、木曽岬町、東員町、菰野町、川越町、朝日町を訪問し、当センター理事長名の犯罪被害者支援に関する要請文を伝達しました。



キャラバン隊実施状況

当日のスケジュール

出発式(警察本部)	9:00
↓	
木曽岬町	10:40
↓	
東員町	11:40
↓	
菰野町	13:40
↓	
川越町	15:00
↓	
朝日町	15:30



隊長の「あつ」さんはじめキャラバン隊のメンバー

犯罪被害者支援を考える集い



11月28日(日)三重県人権センターにおいて、三重県警察主催、三重県とセンター共催により「犯罪被害者支援を考える集い」を開催いたしました。オープニングを「あつ」さんのミニコンサートで飾っていただき、和太鼓「Rin凜」さんの演奏、一行詩の表彰式、俳優穂積隆信氏による「命の大切さを学ぶ講演」等々の内容で開催したところ、役員・会員様をはじめ約250名の方々にご来場いただき成功裏に終わることができました。

また、穂積隆信氏は、一行詩受賞者一人ひとりにサイン入り色紙を手渡されました。

関係者の皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



一行詩「い・の・ち」募集結果

命の尊さを、自らの言葉で表現してもらうことにより、家族や友人、周囲の人々への感謝の気持ちや思いやりの心を育んでもらおうと、一昨年から実施している事業です。

第3回目となる本年は、県内の中学生を対象に募集しました。

中学1年生の部	546編
中学2年生の部	781編
中学3年生の部	521編
応募総数	1,848編

一行詩「い・の・ち」入賞作品の紹介

中学1年生の部

金賞

自分は、「命のバトン」を受け、次は渡す番。
自分だけが生きてるんじゃないだよ。

銀賞

毎日元気に生きている。
それは私が家族におくる、最高のプレゼント。

銅賞

たった一つの私の命。 親からもらった宝物。
「ずっとずっと大切にするからね。」

銅賞

いつのまにか母の背をおいこしてるぼく。 大きくしてくれてありがとう。



最終審査会開催状況

中学2年生の部

金賞

この命とあの命。 比べることなんてできない。
みんなみんな同じ重さだから。

銀賞

あなたの一言 「どうしたの？」 さりげないけど、わたしは幸せ。

銅賞

イジメられた後、見てた友達が「助けられなくてごめん」
その一言が温かくて涙が出てくる。

銅賞

「だいじにするね」母からもらったやさしさも、
父からもらったきびしさも。

中学3年生の部

金賞

小さかった手が大きくなる。 その手で新しい命を抱く。
命ってそのくり返しだね。

銀賞

たくさんの人に助けられたぼくの命。 今度はみんなの命を助けたい。

銅賞

「気をつけて行きな」母の声が校門までついてくる。

銅賞

「また明日。」 いつも普通に言っている。
でもね。 僕は思うんだ。 一番大切な約束だって。



一行詩「い・の・ち」カレンダーの作成

一行詩募集は、今年3回目となりました。今年も入賞作品を掲載したカレンダーを作成しました。

当センター名誉顧問である穂積隆信氏による心のこもった書により素晴らしいカレンダーとなりました。

また、穂積氏には11月28日人権センターで開催された「犯罪被害者支援を考える集い」に会場していただき、「命の大切さ…」と題して講演をしていただきました。



新 会 員 紹 介

順不同

平成22年6月から10月までの間にご加入等いただきました方々です。ありがとうございました。

●賛助会員(団体)

(株)ほくせい 様	(株)福寿観光 様	パチンコ富士員弁店 様
旭金属(株) 様	(株)東出林業 様	度会自動車(有) 様

●賛助会員(個人)

浅井 晴美 様	小林 右門 様	中山恵美子 様	串 尚彦 様
福島 尚 様	藤田 卓文 様	平賀 清司 様	村澤 克則 様
長澤 秀人 様	鋤本 明宏 様	丸橋 一男 様	小川 祐 様
平野 和彦 様	大喜田佳苗 様	川角 仁史 様	西原 敬子 様
大塚 隆平 様	伊藤 正孝 様	船木貴美子 様	中村 拓真 様
西 明宏 様	橋本 英人 様	北井 秀也 様	松森 光秀 様
尾崎 美保 様			ほか 29名の皆様

寄付・募金ありがとうございました

名張警察署 様	社会福祉法人 敬愛会 様	朝倉 誠 様
三野 亨子 様	岸畑 和幸 様	井野 昭一 様
藤本 信夫 様	熊野警察署 様	四日市南警察署 様
伊藤 裕司 様	橋本 充枝 様	棕樹 立芳 様
菊池 英夫 様	安達 透 様	生川 拓 様
(有)小野エンジニアリング 様	(株)ワイジーテック 様	下條 勇治 様
前田美代子 様	桑名警察署 様	ほか 12名の皆様

★ ★ ★ ★ ★ 会 場 募 金 ★ ★ ★ ★ ★
平成22年度総会 松阪ベルファーム みえ防犯キャンパス 津まつり

イオン幸せのイエローレシートキャンペーン贈呈式出席

11月6日(土)、鈴鹿ベルシティにおいて、イオン幸せのイエローレシートキャンペーン贈呈式が行われ、事務局長が出席しました。贈呈式の際、事務局長からセンターの活動を紹介しました。平成22年3月～8月までの間、皆様から寄せられたレシートの1%に相当する24,100円分を事務用品に換えさせていただきました。関係者の皆様ありがとうございました。



第5回 犯罪被害者支援チャリティコンサートの開催

今年で5回目を迎えるチャリティコンサート

と き：平成23年2月27日(日)
午後1時30分～(開場12時30分)
と ころ：鈴鹿市民会館
内 容 ☆ オープニング
あつ・三重県警察音楽隊
☆ チャリティオークション
☆ コンサート

このコンサートは、地域社会における被害者への理解と協力を訴えるとともに、当センターの財政基盤であります寄付のお願い、会員の募集を広く呼びかけるために開催するものです。ご家族、ご友人等をお誘いあわせのうえ、是非ご来場いただきますようお願い申し上げます。

入場にはお一人1枚の整理券が必要となりますので、ご面倒ですが、ご来場いただける方は、返信用封筒を同封の上、必要枚数を当センターまでご連絡ください。